

日本胸部外科学会教育施設幹事会議事録

日時：平成25年5月25日

場所：済生会熊本病院

議題：

1) 平成24年度会計報告を行った。平成24年度は333施設より会費が納入され、収支決算として平成25年度へ3,016,912円が繰越金として計上された。協議会監査役丹羽宏先生、小宮達彦先生より監査を受けたことを報告し、出席幹事により会計報告が承認された。また、平成25年度のホームページ管理費が昨年度420,000円より360,000円へ引き下げられたことを報告した。

2) 本協議会より脱会希望を表明した施設、当該科の撤退などの理由で以下の施設をホームページ一覧より削除することを報告した。

- ・新松戸中央病院呼吸器外科
- ・水戸中央病院呼吸器外科
- ・NTT西日本大阪病院呼吸器外科
- ・川崎市立多摩病院呼吸器外科
- ・名古屋共立病院心血管外科
- ・国立がん研究センター中央病院呼吸器外科

3) 幹事の希望、退職、移動などの理由で以下の幹事の退任が承認された。

- ・香川県立中央病院 多胡衛先生
- ・川崎市立川崎病院 田口真一先生
- ・麻生飯塚病院 安藤廣美先生
- ・国立病院機構岩国医療センター 木村幸男先生
- ・国際医療福祉大学化学療法研究所附属病院 小坂真一先生
- ・国立がんセンター中央病院 加藤抱一先生
- ・茨城県立中央病院茨城県地域がんセンター 雨宮隆太先生
- ・徳島赤十字病院 片岡善彦先生
- ・下川クリニック 下川新二先生

4) 退任幹事より以下の新幹事推薦が行われたことが報告され、出席幹事より承認された。

- ・香川県立中央病院 心臓血管外科 七条健先生

- ・香川県立中央病院 呼吸器外科 青江基先生
- ・川崎市立川崎病院 心臓血管外科 森厚先生
- ・川崎市立川崎病院 呼吸器外科 澤藤誠先生
- ・麻生飯塚病院 心臓血管外科 内田孝之先生

5) 岡田行功先生の神戸市立医療センター中央市民病院退職に伴い、本協議会会長からの辞任が表明された。これに伴い、後任の会長として静岡市立静岡病院 千原幸司先生の推薦が岡田行功先生よりなされ、出席幹事より承認された。

6) 平成24年度春の本協議会で動議が出された日本胸部外科学会理事選に対する本協議会の対応は、理事選要項が発表された後に検討することとした。

7) 千原幸司先生より本協議会の大きな役割として、若手胸部外科医の臨床研修支援が大きな柱の一つであることが指摘された。現在胸部外科領域のリクルート情報を一覧でき若手心臓外科医間で共有できる方法はなく、唯一本協議会のホームページ上に不完全ながらリクルート情報として存在するのみである。こういった経緯から若手心臓外科医の会より本協議会のリクルート情報ページへ積極的に企画より参加したいとの要望が出ていることが報告された。CTS netなどの欧米の学会ではリクルート情報を広く共有出来る場が提供されているので、本協議会としてもこれを支援していきたい。

従来の本協議会のテーマとして、胸部外科学会の動きに先駆けて医療安全、施設集約化、医療経済、教育などが取り上げられてきた。しかしこれらの問題は学会本会で討議されるようになってきており、本協議会の存在意義が薄れてきている。本協議会は施設間同士の交流が本来的意義であることを考えると、若手医師の研修支援のために施設間で研修医が行き来する場を提供することは好ましいことである。修練中の胸部外科医に良好なリクルート情報を供給したいとの思いから、若手医師の会と本協議会と協議しながらホームページ上のリクルート情報ページの充実を行うことで一致した。

文責

日本胸部外科学会教育施設協議会事務担当

公立豊岡病院組合立豊岡病院 胸部外科

那須 通寛